

APAMANとCrewwによるオープンイノベーションプログラム 『APAMANアクセラレーター2018』を9月25日より開始

～「スタートアップを本気で支援し伴走する～名ばかり Open Innovation の破壊と、
本気の Startup First の創造～」をテーマに、新規事業を共創可能なスタートアップ企業を大募集！～

APAMAN 株式会社（代表取締役社長：大村 浩次、以下「APAMAN」）と Creww 株式会社（代表取締役：伊地知 天、以下「Creww」）は、APAMAN グループの経営資源を活用したオープンイノベーション※1による新規ビジネスをスタートアップ企業※2と共創する『APAMAN アクセラレーター2018(以下「本プログラム」)』を2018年9月25日より開始します。

また、本プログラムの開始と同時に Creww のホームページ内に専用 WEB サイトを開設し、APAMAN グループのリソース活用を前提に、斬新なアイデアやユニークなノウハウを持つスタートアップ企業のエントリー受付を開始します。このオンラインを活用した選考プロセスにより、APAMAN グループとスタートアップ企業は、シナジー発掘から協業ビジネスモデルの創出に至るまでを迅速に実施することが可能となります。

APAMAN は“IT を活用して不動産業界の質的向上に貢献したい”という思いから 1999 年に設立され、現在では事業領域を拡大し「Sharing economy」「Platform」「Cloud technology」の3つのセグメントを中心に事業を展開しています。そして今後は、さらなる APAMAN グループの発展に向け、テクノロジーを核とした「Sharing economy」事業の拡大を中心とした施策により、新たなステージへ挑み続けることを目指しています。また、APAMAN グループの中でも特に fabbit 株式会社(代表取締役社長：田中 保成)はスタートアップ企業の成長を支援する取り組みにも力を入れており、雇用創出や地域経済の活性化を通じて、日本経済の発展に貢献していきたいと考えています。本プログラムでは、「スタートアップを本気で支援し伴走する～名ばかり Open Innovation の破壊と、本気の Startup First の創造～」をテーマに掲げ、不動産業界への新しい価値を提供することはもちろんのこと、全く新しいビジネスをスタートアップ企業と共創することを目的とするほか、スタートアップ企業を取り巻く環境の改善を通じて、社会全体の課題解決につながる新たな価値を創造することを目指します。

※1自社の有する経営資源や技術に頼るだけでなく、社外と連携することにより、革新的なビジネスやサービスを共創していく仕組み

※2独自の技術やアイデアによって前例のないビジネスモデルを創出し、既存マーケットに挑戦する成長速度の速い企業

《本件に関するお問合せ先》

APAMAN株式会社 管理本部 総務部 コミュニケーションチーム 川崎美紀

TEL : 03-3231-8020 E-mail:asnpress@apamanshop.co.jp

Creww株式会社 コーポレートコミュニケーション

TEL:03-6455-1816 E-mail:press@creww.me

【別紙】

『APAMAN アクセラレーター2018』概要

1. 募集期間：2018年9月25日（火）～2018年10月5日（金）
2. 対象企業：国内外すべてのスタートアップ企業。業種不問。
3. 目的：本プログラムでは、不動産業界に新しい価値を提供していくことはもちろんのこと、スタートアップ企業を取り巻く環境の改善を通じて、社会全体の課題解決につながる新たな価値を創造することを目指します。
4. エントリー方法：Creww のホームページ内専用 WEB サイトにて、協業案を提案。
<https://crew.w.me/ja/collaboration/apamanshop-2018-09> ※2018年9月25日開設
5. エントリー内容：専用ウェブサイト内のフォームに 2,500 文字以内で協業案を記入してください。

スタートアップ企業が活用できる APAMAN の経営資源

本プログラムにエントリーするスタートアップ企業に対しては、APAMAN グループが持つ豊富な経営資源のうち、主に以下のリソースが解放されることを前提に、自由自在なプランニングとアイデアでエントリーが可能です。

(1) Platform

入居希望者から年間約 50 万件の問い合わせが寄せられているほか、約 173 万件の公開物件情報、約 20 万人の不動産オーナーとの接点、全国約 110 万戸の管理物件数、約 6,600 社の社宅提携法人を保有。このような膨大なデータや顧客基盤を活用することが可能です。

(2) Cloud technology

Platform 事業で得られた約 1,700 万件以上の物件情報や周辺情報、地盤データ、過去のイベントやキャンペーンでの施策効果、賃貸希望者からの問い合わせ内容といったデータを活用できます。また、APAMAN グループが現在力を入れている「シェアリングキー」といった IoT や人工知能の研究などとの連携も可能です。

(3) Sharing economy

コワーキングスペース・インキュベーター施設、民泊、シェアバイクなど、APAMAN グループが展開するシェアリングエコノミー事業との連携が可能です。シェアリングエコノミー事業は、将来的に 400 億円の売り上げを目指しています。

(4) fabbit

コワーキングスペース“fabbit”を国内 23 拠点、海外 12 拠点に展開しており、入居企業数は約 360 社、会員数は約 3,000 人に達しています。fabbit は、自身の周りに生じている問題を解決したいと思う全ての人ができる「イノベーターコミュニティ」を目指しており、スタートアップ企業は、単なるワークスペースの活用だけでなく、コミュニティを活用することが可能です。fabbit に常駐しているスタートアップ企業の支援に精通したスタッフからの協力を得ることも可能です。

(5) Social issue

官民共働型の日本最大級スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」、北九州の創業支援中核施設「コンパス小倉」などの地方行政と提携しています。このほか、2,300 人以上会員数を有する婚活支援団体「JUNOALL」や、一時は経営危機に陥ったものの年間来場者数 20 万人超を達成した「アビスパ福岡」など、APAMAN グループが持つ地域との強いつながりを活用することが可能です。

(6) Finance

APAMAN グループは、スタートアップ企業への出資実績をすでに保有しています。本プログラムでは、スタートアップ企業が目指すユニークな世界の実現に向けて、業種・業界・ステージを問わず、スピーディーな意思決定を行っていきます。具体的な協業がイメージできる案件には、投資責任者を中心に出資も検討していきます。

【APAMAN 株式会社の概要】

所在地 : 東京都千代田区大手町二丁目 6 番 1 号 朝日生命大手町ビル 3 階
代表者 : 代表取締役社長 大村 浩次
創立年 : 1999 年 10 月 20 日
資本金 : 79 億 8356 万 0668 円
主な事業内容 : Sharing economy、Platform、Cloud technology 事業を担う APAMAN グループの統括会社
URL : <http://www.apamanshop-hd.co.jp/>

【Creww 株式会社の概要】

所在地 : 東京都目黒区青葉台 1-18-14 3F
代表者 : 代表取締役 伊地知 天 (いじち そらと)
創立年 : 2012 年
資本金 : 4 億 6,455 万円 (資本準備金含む)
主な事業内容 : スタートアップコミュニティの運営 (オープンイノベーションプログラム「creww コラボ」/コワーキングスペース「docks」/人材サービス「Starboard」)
URL : <https://crew.in/>